

わなんれん

平成11年11月15日 第16号
和歌山県難病団体連絡協議会
【事務局】
那賀郡那賀町北涌
森田良恒

がんばれ難病患者日本一周激励マラソン 難病患者を励まし続け、澤本さん^{和歌山入り}

11年11月10～12日

11月10日午後4時「がんばれ難病患者、日本一周マラソン」のランナーの澤本和雄さんと本隊スタッフが和歌山に到着しました。

1. 全ての難病の原因の究明と治療方法の開発を一日も早く！
2. 全ての難病・長期慢性疾患の医療費を無料に！
3. 難病患者・障害者・高齢者が暮らせる年金の給付を！
4. 公的介護保障制度の確立を！
5. 総合的な難病対策の早期確立を！
6. 医療被害・薬害の根絶と国家賠償制度の確立を！
7. 全国都道府県に難病センターの建設を！

の7項目を基本とした切実な願いと21世紀への希望をもって、7月25日宗谷岬をスタートし、12月まで128日間、約6200kmを走破するこの大イベントは、41道府県目に和歌山入りしました。澤本さん始めスタッフは非常に元気な様子でみさき公園に到着し大阪難病連から和難連が引き継ぎました。10日午後4時には県庁に到着し、患者や支援者、県庁職員約200名の大歓迎を受け、副知事室で高瀬副知事より歓迎の言葉の後、要望書の提出と寄せ書きにサインをしていただきました。県庁正門前で記念撮影をした後、澤本さんは集会に参加した患者や支援者を一人ひとり握手しながら励ました。

11日は県庁前を午前7時30分に出発し、途中那賀町では名手保育所児童165人の手作りの手旗による大応援を受け、澤本さんも手を振って笑顔で応えていました。その後、かつらぎ町の道の駅では四郷千両太鼓の勇壮な太鼓で出迎えられ、昼食後、50人の患者・支援者共に先の無事を祈る送り太鼓の見送りを受け、五条市には午後5時に到着しました。

12日には雨の中、午前7時30分にスタートし三重県波瀬には午後4時半にラ

ンナー澤本さん、本隊スタッフ伊藤さん、阿部さん、佐藤さん、伴走者全員無事到着することができました。

マラソン経過報告

<コース経過>

- ◆10日午後1時30分 みさき公園前で大阪難病連から引き継ぎ
伴走者 県庁アスレチックc. 3人（代表 岡澤利彦さん）
和歌山マスターズ3人、和歌浦走友会6人、井戸端潜さん
- ◆10日午後4時 県庁前到着 高瀬副知事寄書きサイン
・記念撮影 集会約200名
・澤本和雄さんテレビ和歌山と和歌山放送生出演と新聞各社の取材
・夜宿舎にて西口作蔵さんが本隊スタッフにマッサージ奉仕
- ◆11日午前県庁前出発
伴走者 井戸端潜さん（全コース）、岡澤利彦さん（道の駅）
安部公雄さん（県庁前～一本松）
檜葉正亮さん（一本松～五条）
午後12時 那賀町役場北向い「不二家」「佐田屋」店前
・名手保育所園児165人の手旗応援
・麻生津小学校5・6年生21名伴走（～道の駅）
午後12時30分 かつらぎ町「道の駅」
・ランナー激励の「千両太鼓」演奏（集会約50名）
- ◆12日午前7時30分五条出発
伴走者 井戸端潜さん
午後4時30分三重県波瀬「山林舎」到着

<ご寄付>

6月	7日	近畿つぼみの会	10000円
6月	7日	武内優子さま（つぼみの会）	5000円
7月	31日	かせ屋さま（和歌山市）	10000円
10月	14日	福岡マックさま（北九州市）	30000円
10月	14日	中岡璋浩さま（かつらぎ町）	100000円
11月	10日	森 真隆さま（粉河町）	6100円
11月	10日	保険医協会さま（和歌山市）	10000円
11月	10日	大浦絹枝さま（リウマチ）	1000円

11月10日	千谷洋子さま（リウマチ）	1000円
11月10日	栢元 力さま（心臓病）	2000円
11月11日	中西卓司さま（打田町）	5000円
11月11日	筒井弘子さま（打田町）	2000円
	<u>合計</u>	<u>182100円</u>

この寄付金は全額本部実行委員会に納付します。

<ご寄贈>

（株）オークワさま（和歌山市）

- ・ミネラル水、ウーロン茶500mm³ 6 ケース

ホンダクリオ小雑賀店さま（和歌山市）

- ・ステップワゴン1週間貸与

森岡 悟さま（那賀町役場）

- ・ジョギングシューズ1足

四郷千両太鼓さま（かつらぎ町）

- ・富有柿2箱

西岡安廣さま（那賀町役場）

- ・みかん3箱

三味線森田会（那賀町）

- ・リポビタン1箱

柿の葉すし（奈良吉野店）

- ・お寿司色々

<伴走者>

県庁アスレティッククラブ（世話人 岡澤和雄さま）

和歌山マスターズ（世話人 畑山栄造さま）

和歌浦走友会

井戸端 潜さま（NTT職員）

木下郁敏さま（那賀町職員）

麻生津小学校5. 6年生一同

<応援>

県庁職員（115名）

那賀町保育所一同（170名）

那賀町役場職員（30名）

かつらぎ町四郷千両太鼓（10名）

三味線森田会一同（10名）

上名手公民館ご詠歌教室一同（5名）

和難連所属各疾病団体、患者・家族、支援者（85名）

<伴走車運転>

西岡安廣さま（那賀町職員）

東 則雄さま（那賀町職員）

榎本 守さま（那賀町職員）

杉本 太さま（那賀町職員）

八田真佐和さま（和難連副会長）

<給仕給水>

武内優子さま（つぼみの会）

栢元 力さま（心臓病の子どもを守る会）

森田戸施子さま（事務局）

森田純令さま（事務局ボランティア）

<マッサージ奉仕>

西口作蔵さま夫妻（串本町）

<激励電報>

参議院議員 世耕弘成さま

和歌山市長 旅田卓宗さま

那賀町長 東 健児さま

マラソン隊は11月26日（金）午後2時に厚生省に到着し、厚生大臣に直接要望書が提出されます。翌27日（土）には再びスタートし、29日札幌に到着とともに全てのコースを完走してこの大イベントが無事終了します。

皆さま方のご協力に心より感謝申し上げます。ほんとうに有り難うございました。